

# ハートフルケアなかの

No.54 2014.04 発行

中野区介護サービス事業所連絡会 発行 会長 田口 善彦

## 中野区介護サービス事業所連絡会 総会・シンポジウムのお知らせ

開催日時:平成 26 年 4 月 24 日(木)18 時~21 時  
場所:中野区医師会館 3 階大会議室  
(中野区中野 2-27-17 中野駅下車 南口より徒歩 3 分)

開催概要:第 1 部 総会 18 時~18 時45分

- (1)2013(平成 25)年度 事業報告・決算(案)について
- (2)2014(平成 26)年度 事業計画・予算(案)について
- (3)運営委員選出(案)について

第 2 部 シンポジウム 19 時~20 時50分

テーマ:「地域における医療・介護・住民とのネットワーク作りを目指して  
~中野区の孤独死を防ぐために~」

【シンポジスト】

医師会: 宮嶋 剛先生(宮嶋メディカルクリニック院長)

行政: 波多江 貴代美氏(中部すこやか福祉センター 副参事)

地域包括: 梅原 悦子氏(中野地域包括支援センター所長)

町会・自治会: 中山 浩一氏(桃園区民活動センター運営委員会  
地域支え合い部会会長)

民生児童委員: 小野 武氏(中野区民生児童委員協議会 副会長)

ケアマネージャー: 渥美 頼子氏(介護支援専門員部会)

まちなかサロン: 佐藤 朝子氏(ほっとサロン南口)

中野区社会福祉協議会: 秋元 健策氏(事務局次長)

中野区介護サービス事業所連絡会: 田口 善彦会長

【コーディネーター】

中野区介護サービス事業所連絡会 奥田 由美子副会長

## ★なかの健康づくりフェスタ★

日時:平成 26 年 1 月 26 日(日)12 時 30 分~16 時 30 分

場所:中部地域スポーツ施設・中部すこやか福祉センター

天気にも恵まれ、校庭では、元プロ野球選手の副島孔太氏による少年野球教室が開催され大盛況でした。

また、体育館ではスタンプラリーが行われ、たくさんの方々が参加されていました。介護ブースも多くの方に来て頂き、見学されました。



介護保険制度の説明と介護用品の紹介を「事業所連絡会」として、福祉用具部会の自助具を展示させて頂きました。

全体の来場者数は、479 名にのぼり大盛況となりました。

## ★訪問介護部会研修報告★

### 「管理者として知っておきたい法的知識」 介護事業者向け経営セミナー

日時:平成26年2月20日(木)  
18時30分～20時30分

場所:スマイルなかの3階A会議室

講師:林 正人 氏 (林経営・労務コンサルティングオフィス代表:社会保険労務士)

2025年になると、全国で必要な介護職員の数は、232～244万人と言われており、国を挙げての急務となっています。  
事業所は、ヘルパー不足に悩まされる中、ますます、ヘルパーの獲得・育成・定着させる取り組みが必要となっています。

講演で紹介されたアンケートによると、「介護を辞めよう」と、思っているヘルパーは、意外なことに少ないといえます。  
そして、ヘルパーが定着(満足)する秘訣として、サービス提供責任者ないし事業所によるヘルパーへの働きかけが重要であるとお話でした。



#### ヘルパーが求める要素

- 仕事の指導と稼働管理
- 日常の仕事ぶりの把握・評価
- 適切な労務管理



ヘルパーは、介護スキル評価と給与の反映を求めているという事になります。

また、介護職をよりよい待遇で雇いやすい仕組みとして、助成金が紹介されました。

- キャリアアップ助成金
- 介護職員研修実施助成金
- 健康管理に対する助成金

介護職が長く、スキルを積んで働ける環境づくりを評価するものがあります。

#### 《研修総括》

2025年に向けて、国の狙いや背景を理解しながら、助成金なども活用して、訪問介護員の獲得を進めながら、増え行く訪問介護員に対して、適切な労務管理も、ますます重要になっていくと感じられました。(嘉味田)

## ★包括、ケアマネ、訪看、包括協力医、役員講演会報告★

### 「緩和ケアと多職種連携」

日時:平成26年3月13日(木)  
19時30分～21時40分

場所:中野区医師会会館

主催:医師会

講師:宇野 真二 氏 (宇野医院)

雨風の吹き荒れる悪天候の中、集まった参加者は120名(医師7名、訪問看護13名、介護支援専門員67名、地域包括職員33名)にのぼり、会場内は熱気にあふれていました。

宇野先生から、緩和ケアの定義や連携を取る為に、診療所・訪問看護ステーション・介護支援事業所・歯科診療所・薬局等、それぞれに求められる事について、ご講義いただきました。

#### 《研修総括》

多職種連携を行うには、顔の見える関係を作る事が何よりも大切であり、自分だけで抱えるのではなく多様な価値観を認め皆で支え合い、お互いにとって納得の出来る道を探し出すという「自他共栄」の考え方を学びました。

懇親会も大変盛り上がり、顔の見える関係づくりが出来ていました。(中條)



近年、緩和ケアをテーマにしたイベントや研修が数多く開催されています。昨年の広報誌8月号に取り上げた、緩和ケア啓発イベント「オレンジバルンフェスタ」は、今年も6月7・8日(土・日)に新宿駅西口イベントコーナーで開催される予定です。

## ★医師会・介護支援専門員・サービス提供責任者研修報告★

### 「精神疾患のある利用者・家族への対応 及び関わる側のストレスマネジメント」

日時：平成26年2月27日(木)  
19時～21時

場所：中野区医師会会館

講師：曾根 維心 氏（曾根クリニック院長）

病院からご自宅・地域へ、ご利用者が「戻られる」流れは、肉体的な疾患だけでなく、精神疾患を持つ方々についても、加速しています。

講演では、統合失調症・うつ病・自閉症スペクトラム障害など代表的な精神疾患の概要と症状に触れ、『介護者（援助者）に求められる素質と姿勢』、『介護者自身の心身リフレッシュの必要性』と、言ったものが聞かれました。



#### （問題点）

「患者から有り得ない話を、長々と聞かされている内に、それを否定したくなるのは、援助者が不安になっているからである。自分が不安だからといって、患者の訴えを否定するようでは、「主客転倒」、援助者として修行が足りないことになる。」

受け入れる



#### （援助者として）

「援助者が面接中（介護中）の自分の気持ちを受け入れる（不安になっている事を否定せず認め受け入れる）必要がある。」



質疑応答では、精神疾患を持つご利用者・ご家族への対応についてのみならず、事業所のスタッフが『うつ』を患ってしまうケースなどに関しても質問が飛び、精神疾患へのマネジメントがご利用者・ご家族・関わるスタッフ多方面に及び事が感じられました。

#### ＜研修総括＞

遅い時間の開催にも関わらず 100 名以上の会場が満席、介護支援専門員、包括支援センター職員、訪問介護スタッフと幅広い参加者がありました。

基本の姿勢を改めて理解することは、そもそも介護に携わる側がなんにストレスを感じているのかを明らかにする事にも繋がり、ストレスマネジメントの第一歩であると感じられました。（嘉味田）

## ★福祉用具・住宅改修部会合同研修報告

### 「新しい背上げ機構・ラクリアモーションを搭載した特殊寝台『楽匠 Z』について」

日時：平成26年2月25日(火)  
19時～21時

場所：中野区立商工会館 3階大会議室

講師：岸 智士 氏（パラマウントベッド株式会社）

「楽匠 Z」シリーズのポイント

- 背上げの際に生じる身体のズレが軽減され、仙骨部への圧力も軽減し、安定した姿勢で起き上げられる。
- 通常のベッドに比べ足先が下がるので、足を持ち上げずに離床が可能。
- 足先が下がるので、目線を前方に向けやすく、視界が広がる。
- 震災などの停電時にも、ベッド操作を行える様、手動ハンドル（スマートハンドル）が備えつけられており、安心して利用できる。
- ベッドに合わせ、マットレスにも、体圧分散・背上げ時の体のズレを軽減する機能がつけられている。



#### ＜研修総括＞

メーカー視点からの詳細を聞く事ができ参加者の方々が、実際に寝て・触れ・体験し、福祉用具を知って頂けたと思います。（小茂田）



# 新加入事業所紹介

この紙面では、今年度新しく事業所連絡会に登録して頂いた事業所の紹介です。

新しく連絡会に参加されるにあたって、インタビューを行いました。

～ インタビュー内容 ～

- 事業所名 ○インタビューを受けて頂いた方
- ① 連絡会に加入されたのはいつですか？
  - ② どんなきっかけで連絡会に加入されましたか？
  - ③ 連絡会でやってみたい活動はありますか？
  - ④ 今後、連絡会にどんなことを期待しますか？
  - ⑤ 事業所の魅力をお願いします。

訪問看護ステーションリカバリー 大河原さん

- ① 平成 26 年 2 月
- ② 中野区の事業者の皆様と地域連携を深める為です
- ③ 地域ぐるみのイベントやフェスタなど
- ④ 中野区内の病院との交流の場を増やして頂ければと思います
- ⑤ 地域の皆様の『もう一人の家族へ』をテーマに頑張っています  
24 時間 365 日笑顔で元気に訪問します！ (取材:中條)



柴山さん

## 運営会議からの報告 (2・3月開催会議より)

### 中野区介護保険分野より

#### 介護サービス事業所(新任)研修

対象 区内介護サービス事業所の新任及び事業者が推薦する方対象  
日時 4/30(水) 14時～16時  
会場 中野区役所 7F 第8～10会議室  
内容 「コミュニケーション研修」  
講師 片山 啓子氏(話し方研究所 講師)

### 部会活動報告

#### 介護支援専門員部会

- 1/16 役員会
- 2/18 集団指導
- 2/27 医学知識研修  
平成 26 年度事業計画・包括交流会・主任ケアマネ交流会・部会 HP

#### 主任介護支援専門員連絡会

2/20 役員会 部会規約について・各研修会打合せ

#### 訪問介護部会

- 1/16 スタッフ会開催  
2/20 の研修会打合せ・平成 26 年度事業計画・部会 HP
- 2/20 研修「管理者として知っておきたい法的知識」 33 名の参加者のアンケート集計

#### 通所介護部会

3/12 総会 23 名参加  
平成 26 年度役員 11 名選出・課題についての話し合い・ガイドブック作成中

#### 福祉用具・住宅改修部会

2/4 定例会 平成 26 年度事業計画・部会 HP  
2/25 合同研修「楽匠 Z シリーズについて」  
30 名参加

#### グループホーム部会

2/6 役員会 研修会(雪の為 3/11 へ延期)  
・部会 HP  
3/17 研修会開催「機能訓練について」  
26 名参加

#### 訪問看護部会

1/30 役員会開催 運営会議報告  
区西部緩和ケア看護部会報告  
情報シート作成

## 編集後記

今年度、事業所連絡会を手伝わせて頂き、役員の方々が、介護をより良いものにする為、日夜、活動されている所を拝見しました。実際に『見て知る』とよくわかります。ただ、そんな時間や余裕は、中々とれません。その代わりに『ハートフルケアなかの』があるのだと思います。少しでも、「為になる・役に立つ」誌面を目指し、今後も充実したものを、作っていきます。(山村)

掲載をご希望の記事等がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。今後も紙面の充実を目指します！

事務局：中野区社会福祉協議会経営管理課内 担当 清水・小山

電話5380-0751 FAX5380-0750

〒164-0001 中野区中野 5-68-7 スマイルなかの4階 (日・祝・第3月休)